



#### 【04 公会堂・市民会館】

あり方方針	<p>『公会堂・市民会館』は、市内中心部に位置する文化活動の拠点であり、丹下健三氏設計の建築物として、文化的価値の高い施設です。</p> <p>平成25年度に大規模改修を行いリニューアルした公会堂は、今後一層の管理運営の効率化と積極的な施設の利活用を図っていきます。</p> <p>また市民会館については、施設の老朽化や耐震不足等の課題があることから、施設の用途変更を含め、市が保有する必要性があるか検証し、有効活用策を検討していきます。</p> <p>なお、下記「外部評価」の意見を合わせて本施設グループの「あり方方針」とし、着実に取組を推進していきます。</p>
-------	---

外部評価	<p>●庁内評価のとおり (補記事項)</p> <p>公会堂は、文化的価値だけではなく、改修により得られた機能を広くPRするなど積極的に利用を促進するとともに、民間活力の導入や所管課の見直しなどを含め効率的・効果的な管理運営手法を検討されたい。同時に、利用状況を踏まえ、市内団体や教育関連の利活用推進に資する環境整備(使用料体系の見直しなど)を図られたい。</p> <p>市民会館は、令和3年4月以降のあり方について、同種施設の利用状況等も踏まえて検証し、早期に今後の方向性を示されたい。</p>
------	--